

令和5年第1回邑楽町議会定例会議事日程第5号

令和5年3月17日（金曜日） 午前10時開議

邑楽町議会議場

- 第 1 発議第1号 邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 第 2 請願・陳情
- 第 3 閉会中の継続調査報告について
- 第 4 閉会中の継続調査について

○出席議員（12名）

|     |      |    |     |       |    |
|-----|------|----|-----|-------|----|
| 2番  | 佐藤富代 | 議員 | 3番  | 小久保隆光 | 議員 |
| 4番  | 黒田重利 | 議員 | 5番  | 大賀孝訓  | 議員 |
| 6番  | 瀬山登  | 議員 | 7番  | 松島茂喜  | 議員 |
| 8番  | 塩井早苗 | 議員 | 9番  | 原義裕   | 議員 |
| 10番 | 松村潤  | 議員 | 12番 | 小沢泰治  | 議員 |
| 13番 | 大野貞夫 | 議員 | 14番 | 小島幸典  | 議員 |

○欠席議員（なし）

---

○地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 金子正一 | 町長                       |
| 半田康幸 | 副町長                      |
| 藤江利久 | 教育長                      |
| 松崎嘉雄 | 総務課長                     |
| 齊藤順一 | 財政課長                     |
| 橋本光規 | 企画課長                     |
| 横山淳一 | 税務課長                     |
| 山口哲也 | 住民保険課長                   |
| 橋本恵子 | 福祉介護課長                   |
| 久保田裕 | 健康づくり課長                  |
| 中繁正浩 | 子ども支援課長                  |
| 吉田享史 | 農業振興課長<br>兼農業委員会<br>事務局長 |
| 小島拓  | 商工振興課長                   |
| 金井孝浩 | 建設環境課長                   |
| 新島輝之 | 都市計画課長                   |
| 築比地昭 | 会計管理者<br>兼会計課長           |
| 松崎澄子 | 学校教育課長                   |
| 田中敏明 | 生涯学習課長                   |

---

○職務のため議場に参加した者の職氏名

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 石 | 原 | 光 | 浩 | 事 | 務 | 局 | 長 |
| 秋 | 元 | 智 | 美 | 書 |   |   | 記 |

---

◎開議の宣告

○松村 潤議長 これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付したとおりであります。

〔午前10時01分 開議〕

---

◎日程第1 発議第1号 邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する  
条例の一部を改正する条例

○松村 潤議長 日程第1、発議第1号 邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

提出者から趣旨の説明を求めます。

大野貞夫議員。

〔13番 大野貞夫議員登壇〕

○13番 大野貞夫議員 邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について説明をいたします。

発議第1号 邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例につきまして、趣旨の説明をさせていただきます。今回の改正は、議員報酬を日割計算する際の処理方法が条例中に規定されていなかったことから、支給方法を明文化するとともに、条例中の文言を整理するために条例の一部を改正するものです。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げ、趣旨の説明とさせていただきます。

○松村 潤議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○松村 潤議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○松村 潤議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより発議第1号 邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○松村 潤議長 起立全員。

よって、発議第1号は原案のとおり可決されました。

---

◎日程第2 請願・陳情

○松村 潤議長 日程第2、請願・陳情を議題とします。

委員長の報告を求めます。

塩井早苗産業福祉常任委員長。

〔塩井早苗産業福祉常任委員長登壇〕

○塩井早苗産業福祉常任委員長 産業福祉常任委員会に付託された請願について、審査結果を報告いたします。

請願第3号 消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める願書につきましては、引き続き検討を要するということから、継続審査と決まりました。

以上、報告いたします。

○松村 潤議長 請願第3号 消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める願書に対する委員長の報告は継続審査であります。

お諮りします。委員長の報告のとおり、請願第3号については閉会中の継続審査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○松村 潤議長 異議なしと認めます。

よって、請願第3号は閉会中の継続審査と決定しました。

---

◎日程第3 閉会中の継続調査報告について

○松村 潤議長 日程第3、閉会中の継続調査報告についてを議題とします。

総務教育常任委員長から視察調査の報告を願います。

黒田重利総務教育常任委員長。

〔黒田重利総務教育常任委員長登壇〕

○黒田重利総務教育常任委員長 総務教育常任委員会、産業福祉常任委員会合同視察調査報告ということで、総務教育常任委員会からの報告をいたします。

期日といたしまして、令和5年2月1日から2月3日までの3日間ということでありました。

視察場所といたしまして、静岡県掛川市、掛川市役所、静岡県牧之原市、グリンピア牧之原、あと私の担当のところは静岡県駿河区、久能山東照宮というところになっております。

参加人数は、合計で15名ということになっております。

視察調査の目的といたしまして、掛川市役所、DX推進計画でございます。

視察調査報告といたしまして、掛川市D X推進計画についての視察調査まとめということで、掛川市の概要から説明いたします。掛川市は、面積が265.69平方キロメートル、邑楽町の約8倍です。人口、11万5,956人、人口は邑楽町と比べますと約4.5倍ということになっております。掛川市は、日本列島のほぼ中央の東経138度線上、静岡県西部に位置し、静岡県の2大都市、静岡市と浜松市の間に位置しており、中東遠地域の中核的な存在のまちであり、市北部には標高832メートルの八高山をはじめとする山地、市中央には小笠山丘陵、市南部には遠州灘に面した砂浜海岸が広がる起伏に富んだ自然の多いまちです。また、新幹線の掛川駅や2つの東名のインターチェンジなど交通アクセスもよく、ほどよく田舎であり、ほどよく都会というバランスが取れたまちでもあります。

昭和54年に全国に先駆けて生涯学習宣言を行い、現在も多くの市民に報徳の精神と生涯学習の理念が根つき、市民一人一人の充実した生きがいと、郷土に愛着を持てる協働のまちづくりが進められています。

D X推進計画についてですが、掛川市では、第2次掛川市総合計画ポストコロナ編において、生涯学習都市宣言と掛川市自治基本条例を基本理念として、市民一人一人が輝き、いつでも、誰でも、何回でも「未来に向けてチャレンジできるまち」を目指していました。

また、掛川市のまちづくりにおいては、対話を重視しながら、時代や社会の変化を的確に捉え、固定観念や既存の手法にとらわれることのない柔軟な思考で、一步先の未来を描きながら取り組んでいるとのことでありました。

このため、デジタル技術の急速な発展と多様な社会需要への対応、さらにはSDGsの観点も踏まえたD X推進計画を策定し、戦略的かつ効果的なデジタル化による変革を推進していく必要があるということから、D X推進計画において、誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を推進していくというものでありました。また、高齢者やデジタル機器を使いこなせない方のサポートにも取り組んでいます。デジタルの活用により、一人一人のニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な人の幸せ、ウェルビーイングが実現できる社会を目指しているものでありました。

視察調査の総括といたしまして、久保田市長のトップダウンの下、専門的な人材を副市長に据え、また機構改革により専門部署も設置するなど、全庁的にデジタル化を進めようとする意気込みが感じられました。庁内のデジタル化を推進するだけにとどまらず、市民、事業者のデジタル化も同時進行で進めており、特に大事なことは、誰一人取り残さない包摂的な社会の構築を目指しているところでありました。

本町においても、町の規模や町民の熟度に応じ、独自性があり、かつ柔軟な対応が今後ますます求められるであろうと思われまます。

これまで積極的に本町議会でのペーパーレス化などを進めてまいりましたが、今後は町民と対話しながら、さらに取組を加速させていく必要性を感じました。行政内部や議会のデジタル化だけではなく、町民、事業者が共に推進を図って、初めてデジタル化の効果が発揮されるものであり、今

後も本町に見合ったデジタル化の進展、またそのことにより、より便利で、より豊かな生活につながっていくよう、議会としても積極的にDXの推進を図ってまいります。

次に、久能山東照宮の視察調査のまとめといたしまして、施設の概要といたしまして、江戸幕府を創始し、晩年を駿府、現在の静岡市葵区で大御所として過ごした徳川家康が元和2年に死去、その遺命によってこの地に埋葬されたのがこの久能山東照宮でした。

久能山東照宮は、駿河湾に面した久能山の南斜面に設けられた表参道、1,159段の曲がりくねった石段、これは案内の中に、1,159段、いちいちご苦労さんと言って皆さん登ったそうです。その上に神社があり、江戸時代には20年に1度、明治時代以降では50年に1度、社殿をはじめとした諸建造物の漆の塗り替えが行われているとのことでありました。近年では、平成18年に社殿の塗り替えが完了したとのことです。平成22年12月に、本殿、石の間、拝殿が国宝に指定され、平成27年には鎮座400年を迎えたとのこと、貴重な建造物群は歴史と文化を今に伝える貴重な建物であることを感じさせるものでありました。

以上をもちまして、総務教育常任委員会からの視察調査報告でございます。

以上です。

○松村 潤議長 次に、産業福祉常任委員長から視察調査の報告を願います。

塩井早苗産業福祉常任委員長。

〔塩井早苗産業福祉常任委員長登壇〕

○塩井早苗産業福祉常任委員長 私のほうからは、産業福祉常任委員会の視察結果を報告いたします。

私たちが行ってきましたのは、2日目、三重県の東員町役場でございます。そこでは新産業推進事業のママチPROJECTというのをやっております、その詳細を見学してきました。

東員町ですが、邑楽町と同規模の人口を抱えております。人口2万5,923人です。町長、議長、副議長、皆さんそろってお迎えくださって、とても温かい感じのする町でございました。

東員町の概要を申し上げますと、面積が2万2,682平方キロメートル、三重県東員町は北部に位置しまして、町の中央を員弁川というのが東に流れていまして、北部に行くにつれ、標高100メートル前後の緩やかな丘陵を形成しています。東は桑名市、西はいなべ市、南は四日市市に隣接する都市近郊農村的まちです。

明治21年町村合併以来、純農村として平和な歩みを続け、昭和29年11月には町村合併促進法が公布されると、員弁郡のトップを切って、神田村、稲部村、大長村の3か所が合併して東員村となり、昭和30年2月には久米村中上地区を編入し、そして昭和42年4月に町制を施行し、現在に至っております。

まず、町長、議長、副議長がお迎えしてくださったのは、議会のこと、いろんなことを説明していただきました。特に細かく説明していただいたのが議員報酬のこと、それから政務調査費のこと、事細かくお話ししていただきました。

その後、私たち産業福祉常任委員会の目的でありますマメマチPROJECTのほうに見学に参りました。東員町では、農業を核としたまちづくりを推進するため、農業分野と地域産業が連携しまして、農作物の高付加価値をつけるということで、地域産業の技術高度化及び新たな事業分野進出などの取組を支援するものでありました。その第1弾が大豆を使用した農商工連携の取組、TOINマメマチPROJECTということでありました。

お土産を買ってきました。これは米粉のパン、それからおからが出ない油揚げ、これはおからの処分に困って有料で処分しているということで、おからを出さないというのをやっているのだそうです。油揚げにつきましては冷凍になっていまして、ぎっちりとお実が詰まっています。5枚1パックですが、こんな厚みがあります。うちの家族ですと、2枚おみそ汁に入れたらお鍋があふれるほどたくさんの油揚げでございました。そのほかにもいろいろ食べてみましたが、工夫されているなというふうに感じました。これは私の感想でございます。

視察調査の総括としましては、水谷町長の、東員町の農業者が農業で生活できるレベルまで持っていかなければならないとの思いの下、東員町では農業を核としたまちづくりを挙げ、食育の推進、商品開発、希少品種、これがななほまれというのを開発を中心に推進していました。また、大豆だけでなく、ブドウの栽培などにも取り組んでいるとのことでした。町の農業や農業者を守るために、町長の意気込みや、町長を中心に東員町が一つになって取り組んでいる、そんな様子を肌で感じることができました。

当町においても、農家の方との協議を図りつつ、農商工連携を図りつつ、議会としても積極的に町の農業振興を図ってまいりたい、応援していきたいと思っております。

それから、グリーンピア牧之原というところに参りました。そこは、お茶を栽培して販売している会社です。株式会社喜作園という名前で、1933年、昭和8年設立です。資本金は2,000万円。

静岡県は、日本のお茶の40%を生産しています。中でも牧之原大茶園は、日本のお茶の約2割を生産する一大生産地でありました。

グリーンピア牧之原は、初代、渡邊喜久次が昭和8年に作る喜びを目指して創業され、2代目社長の渡邊伊作が就任に際して、顧客満足の喜びに目覚めた社是が生まれました。グリーンピア牧之原では、お茶を極めればおもてなしの心に至りますということで、緑茶を基本に、紅茶、ウーロン茶、健康茶等を商品化していますが、広大な茶園の真ん中でお茶に触れたり、お茶のできるまでを学んだり、製造直売のお茶を味わったり、またお茶料理を食べたりと、お茶好きな人からペットボトル派まで全身でお茶を体験できる施設でありました。大変有意義でありました。

その後、初めて行ったところですが、トヨタ会館に行きました。さすがトヨタだけありまして、愛知県豊田市に本社を置く日本最大手の自動車メーカーでありますトヨタ自動車。令和2年のトヨタグループ全体の販売台数は、952万台で世界1位。また、トヨタ自動車は、世界最大の自動車メーカーの一つでもあり、令和3年時点の単独売上高は全世界の企業の中で9位、企業ブランド力は

全世界で7位とのことであります。

このトヨタ自動車の企業博物館であるトヨタ会館は、愛知県豊田市トヨタ町1番地、すごい番地でした。トヨタ自動車のお膝元である豊田市に昭和52年、会社創立40周年を記念して設立されました。従来は、トヨタのものづくりの考え方や自動車関連技術を紹介していたとのことでしたが、平成17年から環境や安全など、21世紀を見据えた取組やビジョンと最新の関連技術などの展示を行っておりました。

トヨタ会館、すごい車がいっぱい、そうそうたる見たこともないような車までありました。それに試乗させていただいたり、私たちもそこでトイレ休憩もさせていただいたり、きれいなコンパニオンの方のご説明を受けたり、至れり尽くせりの接待、紹介を受けてきましたが、私たちの近くには富士重工があり、負けないように産業としてしっかりと地元根づいていただきたいというふうに思いました。

産業福祉常任委員会の報告は以上でございます。

○松村 潤議長 以上で委員長からの報告を終わります。

---

#### ◎日程第4 閉会中の継続調査について

○松村 潤議長 日程第4、閉会中の継続調査についてを議題とします。

各常任委員長及び議会運営委員長から、会議規則第74条の規定により、継続調査事項一覧表のとおり申出がありました。

お諮りします。各委員長より申出のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○松村 潤議長 異議なしと認めます。

よって、そのとおり決定します。

---

#### ◎町長の挨拶

○松村 潤議長 以上をもちまして、今期定例会の日程は全て終了しました。

閉会に当たり、町長から発言の申出がありますので、許可します。

金子町長。

〔金子正一町長登壇〕

○金子正一町長 令和5年第1回邑楽町議会定例会の閉会に当たり、一言御礼の言葉を申し上げます。

3月7日に開会された定例会は、本日17日、最終日となりました。この間、専決処分の承認を求めることについてをはじめ、各条例の改正、各会計補正予算、令和5年度一般会計予算、各特別会計予算を提案いたしましたところ、全ての議案を可決をいただきまして、ありがとうございました。

また、一般質問では、豊かで活気あるまちづくりに向けたご意見、ご提案をいただきました。

邑楽町は、今年、町制施行55周年の年でもあります。これからの50年、100年を見据え、いただいたご意見を大切に、これからのまちづくりに努めてまいりたいと思います。

新型コロナウイルスの感染者が県内で初めて確認されてから今月7日で3年が経過しました。5月8日には、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけを季節性インフルエンザと同じような取扱いに移行することになります。医療体制の拡充、マスクの着脱の判断など、移行に伴う課題も残されると思われませんが、町が少しずつ活気を取り戻していけるよう積極的な支援を行ってまいります。

結びになりますが、議員各位におかれましては、本年が統一地方選挙に当たり、改選を迎えることとなりますが、健康には十分留意され、見事負託を受け、これからもまちづくりのためにご活躍されますようご祈念を申し上げ、御礼の挨拶といたします。大変お世話になりました。

---

◎閉会の宣告

○松村 潤議長 以上で令和5年第1回邑楽町議会定例会を閉会します。

ご協力いただきましてありがとうございました。

〔午前10時31分 閉会〕